

第76回国民体育大会（三重国体）選手選考基準

（一般）静岡陸上競技協会 強化委員会

1. 国体選考競技会

- ・ 静岡県東部陸上競技選手権大会
- ・ 静岡県中部陸上競技選手権大会
- ・ 静岡県西部陸上競技選手権大会
- ・ 静岡県高等学校陸上競技対校選手権大会
- ・ 静岡県中学選抜陸上競技大会
- ・ 静岡県陸上競技選手権大会
- ・ 国民体育大会成年・少年選考会（第1回）
- ・ 国民体育大会成年・少年選考会（第2回）

※ 今年度については、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大に伴って、上記大会の中止があった場合、県下公認競技会が全て選考競技会としてみなされる場合がある。また、県境を跨ぐ選手への制限等がかけられた場合は本協会の推薦をもって認められる（日本陸連からの通達による）。

2. 選考対象競技会（選考する際に参考とする競技会）

1) 成年（一般・大学生）

日本選手権・全日本実業団・各地区実業団・全日本インカレ・各地区インカレ
日本学生個人・日本 GP シリーズ・国際大会等

2) 少年 A・B・共通（高校生）

全国高校総体・東海高校総体等

3) 少年 B・共通（中学生）

各地区中学通信、県中学選抜、県中学通信等

3. 参加資格

- 1) 国体選考会に指定された競技会の当該種目にエントリー・出場すること。
- 2) JOC トップアスリートなど国体参加資格の特例措置対象者はその限りではない。
- 3) 県外に在住の大学生を含む成年選手は、国体ふるさと選手登録（新規・継続）を必ず行うこと。

4. 選考基準

- 1) 国体選考にかかわる記録の有効期間は 2021 年 4 月 1 日～2021 年 8 月 1 日までとする。

- 2) 国体において入賞する可能性が高いと判断される選手がいる種目から選考する。
- 3) 推薦された選手をA段階（上位入賞）、B段階（入賞の期待）、C段階（入賞の可能性）D段階（全国ランキング30位以内等）に区分し、選考する。
- 4) B段階の選手選考の資料として、昨年度入賞記録とともに、準決勝通過記録（フィールド競技は決勝進出記録）を採用する。
- 5) C、D段階の選手選考については、各主任から候補選手の資料を参考に、多方面から検討し選考する。
- 6) リレー種目については、男女とも出場することを前提に、リレー特性を考慮し、選考する。
- 7) 選考の最終判断は理事長、強化委員長、副委員長が判断する。

5. 確認事項

- 1) 国体予選競技会において、上位入賞者には国体参加の意思確認と調書の記入をお願いする。
- 2) 国体候補選手の内定については、8月上旬の選考会議で推薦し、理事会で承認を得た後、各所属長並びに本人宛に通知する。
- 3) 選考された選手は、原則として国体強化合宿（計3回）に必ず参加すること。
- 4) 選手決定後、怪我や病気等が生じた選手について変更もあり得る。その場合、強化委員長以下主任等で協議し、選手を決定する。

6. その他

- 1) 三重国体における参加人数・種目・出場制限等は要項参照
- 2) 今後も新型コロナウイルスの影響によって選考会が開催できない場合などの措置について、日本陸連や日本スポーツ協会からの通達により変更が生じた場合は随時更新する。

令和3年5月11日現在